

バグダッド 日 誌 (3月21日)

○ジャパン・ブリーフィングの反響

毎週月曜日にサージャント・メイジャー・ミーティング(部隊最先任曹長)が実施され、キャンプ・ヴィクトリー及びこれに隣接する部隊の最先任軍曹約40名が一同に会し、服務・規律に関する事項等、部隊が円滑に運営できるように広範多岐に亘る内容が討議されている。日本隊も[]が参加している。米軍以外の参加は日本と豪だけであり、ここでの調整内容は各部隊に徹底され、また抜群の影響力を持っている。

昨日、このサージャント・メイジャー・ミーティングにおいて[]が日本の紹介を実施した。日本がどのような活動を実施しているか理解してもらう上で大変効果があったようで、私がパレス(多国籍軍司令部)で調整していると、各部署の最先任曹長が昨日のジャパン・ブリーフィングは素晴らしいとときりに声をかけてくれる。「日本は600人もイラクに展開させているのか?」とか「イラク人自らの手で自分の国を復興させるやり方は素晴らしい!」等々調整に行った先々で声がかかる。この抜群に影響のある会議における日本隊の紹介は、バグダッドにおける日本のプレゼンスを示す最も良い機会であったと感じている。

ワールド・ベースボール・クラシックは、米軍人の関心が高く、昨日の日本チーム優勝に対する祝福の言葉を沢山の米軍人からもらったが、それ以上に、ここキャンプ・ヴィクトリーではジャパン・ブリーフィングに関する話題が多かった。並み居る海千山千の部隊最先任曹長の前で、英語のブリーフィングを実施するのは大変な苦労と緊張があったと思う。[]、ご苦労さまでした。

○2回目の家族からの追送品到着

昨日、2回目の家族からの追送品が到着した。前回同様に宅配便業者が日本コンテナ前まで運んでくれた。VBIEDの危険があるメインゲートに荷物を取りに行く必要のないように、宅配便業者を選定してくれている担当の心遣いに毎回、感謝している。

毎週土曜日の「銀シャリ・デイ」にはインスタントみそ汁を同時に食していたので、みそ汁が底をつく所であった。今回の追送品に職場から沢山のみそ汁を激励品として送って頂き、皆で歓声をあげた。また、こちらでは貴重な「煎餅」も送って頂き、連絡班5人で均等に「配給」した。更に冬季オリンピック・荒川選手金メダルを獲得した時の新聞もあり、皆で食い入るように読んでいる。

いつも、暖かいお心遣いを頂き有り難うございます。みそ汁・煎餅・愛国心パワーを得て引き続き頑張ります。

(バグダッド連絡班一同)

30



バスラLO日々業務報告(3月21日1900)

区 分	内 容
1 警戒態勢	バスラ空港 [] (警戒態勢): []
2 特記事項	(1) [] (2) [] []
3 本日の業務	(1) 情報要求対応 SSR (ISFの戦力化の状況)、MND(SE)の将来計画、IED及びIDF関連情報、デモ関連情報等 (2) 定例情報収集: [] (3) 定例会議への出席: 司令部朝・夕会議、J2・J3・J9認識統一会議
4 明日の予定	(1) 情報要求対応、定例情報収集 (2) 定例会議参加
5 その他(備考)	* R&R []

31